

(委員会設置背景)

青少年達は昨今の発展したICT技術により夢を模索する手段は多様化しているものの、自らの夢を描くにはリアル体験からの情報は不可欠です。しかし、昨今のパンデミックによりリアルな情報取得の機会は多く奪われていたことから、JCが時代を担う青少年の未来へ踏み出す機会を提供していく必要があります。

(委員会設置目的)

青少年一人ひとりが夢を描き踏み出すための郷土愛や夢を育む土壌を醸成していくことを目的とします。

(委員会概算全体予算)

NO1	事業名	2023年度6月定例会	予算	40,000円
NO2	事業名	2023年度10月定例会		20,000円
			合計	60,000円

(事業内容)

■2023年度6月定例会

(事業)

1) 実施に至る背景: 秋田の学生は地元で貢献したいという思いのある学生の割合が少ないのが現状です。大仙郷の洗練された文化の魅力を青少年に認識していただくことで秋田の未来を担う青少年を育む必要があります。

2) 目的: 秋田の未来を担う青少年の郷土愛を醸成することを目的とします。

3) 概算予算: 40,000円

4) 実施期間: 6月上旬～下旬

5) 事業内容: 大仙郷にて醸成された食文化の歴史を担う団体と協力し実体験を通じた学ぶ機会を創出します。

6) 目標数値: 参加者から肯定的な回答80%以上の取得。

7) 得られる効果: 大仙郷の洗練された文化への理解を深めることで、郷土愛の醸成を育みます。

8) パートナー: 秋田県味噌醤油工業共同組合、若紫、教育委員会

■2023年度10月定例会

(事業)

1) 実施に至る背景: 秋田県民は照れ屋で自己表現が苦手な県民性であり、表現の機会を県外へ求める県民は少なくありません。そこで、青少年が地元で自由に表現を楽しむことのできるリアルな体験の機会を提供していく必要があります。

2) 目的: 秋田の未来を担う青少年が地域に魅力を見出すことを目的とします。

3) 概算予算: 20,000円

4) 実施期間: 10月上旬～下旬

5) 事業内容: ハロウィーンを地元商店街と協力し開催することで、地域住民との交流や文化の新たな発見を楽しみながら参加していただく場を提供します。

6) 目標数値: 参加者から肯定的な回答80%以上の取得。

7) 得られる効果: 新たな地域の魅力を発見していただきます。地域の魅力を発見することで郷土愛を醸成していただきます。

8) パートナー: 花火通り商店街組合、教育委員会、各協賛企業